

正 誤 表

「シンプル理学療法学シリーズ 小児理学療法学テキスト（改訂第3版 第3刷）」

下記の箇所にご迷惑がございました。謹んでお詫びし訂正いたします。

頁	該当箇所	誤	正
47	下から3行目	文末で改行し、以下を追加 ■保護伸展反応は、転倒から身を守り、姿勢の安定と保護に關与する。	
48	㊶ 脊髄レベル a. 探索（四方）反射 rooting reflex b. 吸啜反射 sucking reflex	51頁～「㊵ 脳幹レベル」内に移動（項目 a, b として挿入）	
56	㊴ 皮質レベル b. 保護伸展反応 protective extension reaction （パラシュート反応 parachute reaction）	53頁～「㊳ 中脳レベル」内に移動（項目 f として挿入）	
68	上から3行目	～立位姿勢は、甲帯を内転して～	～立位姿勢は、 <u>肩</u> 甲帯を内転して～
74	memo 内、上から3, 4, 5行目	出生児体重	出生 <u>時</u> 体重
100	下から1行目	座骨や上肢～	<u>坐</u> 骨や上肢～
105	「機能的スキル」および「介助者による援助の表	Row Score	<u>raw score</u>
106	memo 内 上から4行目	Row Score	<u>raw score</u>
112	図 8-6 タイトル、上から3行目	marmeid	<u>mermaid</u>
123	上から10行目	脳質の変形を認め	<u>脳室</u> の変形を認め
124	図 8-14（図説）	脳質の変形が	<u>脳室</u> の変形が
191	図 13-1 a 臨床象の耐用性・進行速度	緩徐なもの デュシェンヌ型筋ジストロフィーなど 急速なもの 顔面肩甲上腕型筋ジストロフィーなど	緩徐なもの <u>顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー</u> など 急速なもの <u>デュシェンヌ型筋ジストロフィー</u> など
226	図 15-2（左側の囲み）	披裂咽頭蓋ひだ軟化症	<u>披裂喉頭軟化症</u>

	下から 2 行目	披裂咽頭蓋ひだ軟化症は～	披裂喉頭軟化症は～
288	下から 7 行目	被裂部の～	披裂部の～
279	学習到達度自己評価問題の解答, 第 4 章	5・○	5・× : モロー反射が消失 (消退) していなければ <u>ならない.</u>
		9・× : STNR が消失していなければならない.	9・× : STNR が消失 (<u>消退</u>) していなければなら ない.

2024 年 5 月 13 日
株式会社南江堂